

第 59 回

扇橋交通労働組合 定期大会代替資料

- 会計／監査報告
- 議案／確定報告

令和 2 年 11 月 16 日

扇橋交通労働組合

執行委員長挨拶

扇橋交通労働組合の皆様、日々の激務大変お疲れ様です。また日頃より組合活動に対し多くご理解を賜り、誠に有難うございます。

前期は4月度よりコロナウィルス感染症対策による休業対応を強いられ、休業補償という寸志に甘んじ、前例の無い非常に苦しい期間を皆様一様に経験された事と推察致します。休業明けに於いても利用者(お客様)が戻らず 日々苦しい営業活動が未だ継続しております。また、感染症対策として現在も休業状態の仲間も居る状況であり、今後のワクチンや治療薬の開発如何ではこの様な状況が何時まで続くのか 非常に不安になられている事と思います。しかしながら営業手法を工夫し売上を かなり戻している仲間も 多数いる事も事実であります。仲間との連帯・絆をより強固にし、有意義な情報は柔軟に取入れ少しでも売上を確保される事を切に願うところであります。

努力の先には必ず光があると信じ

この難局を組合員全員で乗り越えて行きましょう！

今般の規約改正にて執行部役員の定年制(65才以上の再任禁止)を再導入致しました。これは組合組織を若返らせ、活気と効率化(IT化)を進める事で、いつでもだれでも 意見を出し、リアルタイムに執行部が反応し、風通し良く組合活動を推進する事で、若い社員の組合参加を促進し、経営陣への圧力を高め、アフターコロナの先にある、待遇改善や安心・安全・満足を勝ち取る事につながると確信しております。

今期はアフターコロナを見据えて、若手を積極的に組合活動に参加頂き、繋げて職場委員や執行部に参加頂き早期に若返りが実現できるよう努力して行く所存です。組合員皆様のご理解とご支援を何卒宜しくお願ひ申し上げます。

最後に、前期推進した「有給プロジェクト」の推進過程に於いて組合員の方々に多大なご心配とご迷惑をお掛けしました事を心よりお詫び申し上げます。今後はこの様な事態を招かぬよう細心の注意・配慮を持って活動してまいります。

扇橋交通労働組合
執行委員長 本来の名前は組合事務所で保管

令和元年度活動報告

令和元年 10月より令和2年9月まで原則毎月行った活動・行事

(コロナ影響下で3月からは集まることを極力避けて少人数での打ち合わせ、およびメールやLINE等のオンラインで対応とした。共済会活動については令和2年1月28日に会社担当者より運営拒否されるが、その後関係を修復し令和2年5月より再開、コロナ期間中の事項含め令和2年8月25日に中止期間中の手当を含めて回復。下記、括弧内は実際に通常通り執行部と会社役員全員が対面しての会議や打ち合わせに限った。事故審議会以外は原則的に毎月会社担当者と組合担当者が状況確認と契約を行った)

- 対話集会(令和元年11月・12月・1月)
- 共済会会議×10回
- 安全衛生委員会(安全マネジメント)(令和元年11月・12月・1月)
- 事故審議会(令和元年11月・12月・1月・2月・3月)
- 労使交渉(令和元年11月・12月・1月・2月)
- 執行部会議(各月複数回)
- メットライフ生命打ち合わせ(令和元年11月・12月・1月・2月)

特殊行事

(当初はレクリエーション等を組み入れた計画であったが、労働基準監督署の指導が入ったため、執行部として組合員の給与関連を守ることに注力、優先順位が大きく変動した。また、コロナ影響下で3月からは集まることを極力避ける風潮が出たため、集会はすべて中止、少人数での打ち合わせ、およびメールやLINE等のオンラインで対応とした)

令和元年

11月17日	日交労執権会
1月28日～2月29日	緊急会議

令和2年

1月 10/11日	おでんの会(新春の会)
1月 9日	日交労旗開き
3月 11日	緊急説明会
非常事態宣言中	コロナ下において毎週会社との打ち合わせ
7月 21日～9月11日	執行委員選挙

令和元年度 労働組合決算報告

収入	令和元年予算	令和元年実績	備考
組合費	3,888,000	2,608,500	110名⇒103名
事業収入	113,000	84,062	自動販売機売上及び保険手数料
任意保険料	830,000	700,896	メットライフ個人加算分
医療共済拠出	636,000	636,000	共済会からのメットライフ拠出金
その他	100,000	94,679	メットライフ配当金
収入合計	5,567,000	4,124,137	当期予算▲1,442,863円の収入実績

支出	令和元年予算	令和元年実績	備考
役員手当	960,000	700,110	3名⇒2.5名
役員報酬	840,000	721,650	3名⇒2.5名
共済委員手当	180,000	85,000	
共済委員補償	60,000	0	
組合員補償	20,000	46,000	組合員車両提供・手当・他
日交労会費	34,000	35,470	会費+旗開き祝金
単組会議費	80,000	58,365	
事務所経費	216,000	133,297	
福利厚生費	2,600,000	3,012,992	組合員資金配布、医療保険(メット)
メット配当金	38,000	27,541	個人加算分配当金
行動費	72,000	16,627	交通費含む
支出合計	5,100,000	4,837,052	当期予算▲262,948円の支出実績

令和元年度収支表

収入の部	支出の部	当期収支	次期繰越額
4,462,639	5,023,598	▲560,959	2,079,850

令和元年度 労働組合共済会決算報告

収入の部

前期繰越金	2,076,978 円
共済会費	1,534,500 円
その他	2,513 円
合計	3,613,991 円

支出の部

規約による合計	1,759,940 円

次期繰越金	1,854,051 円
-------	-------------

共済会 (区分明細)

項目	金額	人数
慶弔見舞金	215,540	25
功労金	20,000	1
時間補償(修理)	21,000	14
時間補償(事故)	14,000	14
時間補償(汚れ)	9,000	7
時間補償(その他)	1,000	2
メットライフ	363,000	12
補償(傷病)	161,400	12
免許更新	122,000	28
一般会計	560,000	2
合計	1,759,940	117

会計監査報告

一般会計 令和元年10月1日～令和二年9月30日

共済会 令和元年9月1日～令和二年8月31日

扇橋交通労働組合の平成32年度会計監査を9月25日に行い監査の結果有効且つ適正にして正確なる事を認めましたので、ここに報告致します。

令和2年9月25日

会計監査

本来の署名は組合事務所にあります。

執行委員選挙報告

令和2年執行委員選挙 令和二年7月21日～令和二年9月11日

扇橋交通労働組合の労働組合執行委員選挙を7月21日から用意し、選挙管理委員会およびの結果有効且つ適正にして正確なる事を認めましたので、ここに報告致します。

令和2年9月25日

選挙管理委員長

本来の署名は組合事務所にあります。

公認クラブ活動報告

令和1年9月1日～令和2年8月31日

公認クラブの条件

- 各クラブの構成は総部員数の6割または10名以上の組合員を含む事とする。
- 資格は扇橋交通の社員もしくはOBに限る。(個人タクシーOK・他社乗務員NG)
- 各クラブの部長が責任をもって運営すること。

扇橋交通 アウトドアクラブ 部長:本来の名前は組合事務所で保管

活動日時	活動内容
R1.12.11	東山湖 ます釣り
	以降は、新型コロナウイルスのため、活動自粛

扇橋交通 ゴルフ部 部長:本来の名前は組合事務所で保管

活動日時	活動内容
R1.11.5	第211回 扇橋会ゴルフコンペ 出島ゴルフクラブ
R2.1.14	第212回 扇橋会ゴルフコンペ ムーンレイクゴルフクラブ市原コース
	以降は、新型コロナウイルスのため、活動自粛

公認クラブ会計報告

平成 30 年 9 月 1 日～令和元年 8 月 31 日

ゴルフ部

会計 本来の名前は組合事務所で保管

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
部費	247,500	賞金	130,000
社外部費	70,000	パーティー費	113,097
会社補助金	72,000	備品購入	15,609
組合補助金	36,000	慶弔費	50,000
雑収入	12,000		
受入利息	2		
小 計	437,502	小 計	308,706
前期繰越金	293,237	次期繰越金	422,033
合 計	730,739	合 計	730,739

※ゴルフ部に関しては規約(メンバーの 60%又は10名以上の組合員がいる事)を満たしていない為、令和 2 年 10 月よりの組合補助金を停止します。

アウトドアクラブ

会計 本来の名前は組合事務所で保管

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
前期繰越	85,023	東川湖 ます釣り	14,000
部費	86,000	写真	2,830
会社補助金	72,000		
組合補助金	36,000		
受入利息	1		
小 計	279,024	小 計	16,380
		次期繰越金	262,194
合 計	279,024	合 計	279,024

令和2年度 予算案

令和2年10月1日～令和3年9月30日

収入	元年度実績	2年予算	備考
組合費	2,608,500	2,300,000	現行のままと仮定103名
事業収入	84,062	100,000	自動販売機売上及び保険手数料
任意保険料	700,896	700,000	メットライフ個人加算分
医療共済拠出	636,000	620,000	共済会からのメットライフ拠出金
その他	94,679	90,000	メットライフ配当金
収入合計	4,124,137	3,810,000	前年実績▲314,137円の収入計画

支出	元年度実績	2年予算	備考
役員手当	700,110	480,000	前年2名
役員補償	721,650	570,000	前年2名
共済委員手当	85,000	0	今年度より規定により削除
共済委員補償	0	173,000	3名×1,200円×4時間×12カ月
組合員補償	46,000	20,000	組合員車両提供・手当・他
日交労会費	35,470	34,000	会費+旗開き祝金
単組会議費	58,365	40,000	コミュニケーション費用の加算
事務所経費	133,297	150,000	
福利厚生費	3,012,992	2,000,000	レク×3回+大会、医療保険(メットライフ)
メット配当金	27,541	30,000	個人加算分配当金
行動費	16,627	20,000	交通費含む
支出合計	4,837,052	3,517,000	

決議事項報告

扇橋交通労働組合 組合規約の全面改訂

今まで、その時代に応じて、組合規約を継ぎ接ぎしてきた結果、重複、曖昧な内容があつたり、また無駄な内容、必要な項目の欠如が発覚したため。コロナ下のため、令和2年9月28日よりオンライン、また希望者には紙媒体にて原案を組合員へ開示、幅広く意見徴収し、10月15日に職場委員会と執行部にて合意、20日に最終校正した規約を公開した。規約そのものの大枠は変更していないが、少人数運営が基礎となっている現状と今後を見据えて、簡潔に、わかりやすい組合員のための規約であるように修正を施した。修正内容は多岐にわたるため、サロンに期間限定で掲示、扇橋交通労働組合ポータルサイトでは同一内容を公開する。

主な修正

- ・組合費の減額
- ・執行委員手当および報酬の減額／職場委員の手当を時給制報酬へ移行
- ・パンデミックが起きた場合の組合執行対処
- ・組合解散についての条件項目の追加
- ・組合員の被疑に関する審議についての具体的な内容と対処について

扇橋交通労働組合 共済会会則の改訂

第 18 条の削除

第 18 条：扇橋交通労働組合員が組合加入期間中に安全運転且つ優秀であった者に報奨金 5,000 円を贈与する。贈与条件は以下の内容を満たして要る事とする。

理由：コロナ禍で今後が不透明であり、長期休業や計り知れない経済不安などもあるため、報奨金という形を取らず、組合費を下げることで全員に還元する方式を探る。

第 17 条 3 号の削除

第 17 条 扇橋交通労働組合の組合員となり、継続して 10 年以上の会員に永年の労働組合及び共済会への功労を讃え、功労金 30,000 円を贈与する。

(3)前各号の贈与日前 2 年以内に共済会から給付を受けた会員は除く。但し第 18 条の給付に限り併給できる。

理由：「給付金が出たからと、功労賞を控除する」という、全員に平等で無い条件項目は不要と判断した。純粋に勤続 10 年、組合加入 10 年以上とする。

令和2年度 扇橋交通労働組合

◆執行委員

執行委員長 : 本来の名前は組合事務所で保管
統括執行役員 : 本来の名前は組合事務所で保管

◆職場委員(共済委員・安全衛生委員 兼務)

職場委員 : 本来の名前は組合事務所で保管
職場委員 : 本来の名前は組合事務所で保管
職場委員 : 本来の名前は組合事務所で保管
職場委員 : 本来の名前は組合事務所で保管

◆公認クラブ部長

アウトドアクラブ :

住所 〒133-0057 東京都江戸川区西小岩 2-16-17

【ポータルサイト】

<http://otunion.starfree.jp/>



各種経理詳細、各執行委員の行動表などすべての詳細は組合事務所に保管しています。
ご希望であればご参照いただけます。詳しくは執行委員へお声がけください。